第７１号
２０１２年　６月１日
（平成２４年）

牛頸区情報

牛頸区公民館発行
電話　596－3513
ＦＡＸ596－3513

牛頸区ホームページ：http://www.kouminkan.info/onojo/ushikubi/

【牛頸区自主防災組織】

自主防災会（平成二十四年度）

会　長　：　区長　手塚隆行
副会長　：　主事　高田隆敏
記録・会計：会計　村上辰生

（情報班）

班長　評議員会長　山上輝清
班員　評議員　総務部　４名
　　体育部　５名
　　各隣組長　５４名

（初期消火班）

班長　評議員副会長　田中輝雄
班員　体育部　５名

（救出救護班）

班長　幹事　田中英明
班員　評議員会福祉部　３名
地域福祉推進委員　１０名

（避難誘導班）

班長　幹事　篠原義貫
班員　文化部　１０名

（給食給水班）

班長　評議員会環境部長　山下義弘
班員　婦人会　１０名
　　区事務員・保全員　２名

災害緊急時は公民館へご連絡ください。

各班の役割については区のホームページ（紙面上のアドレス）「公民館だより」に掲載しています。紙面の都合上そちらを参照していただけるようにお願いいたします。

【牛頸区評議員役員】

会長　山上輝清
副会長　田中輝雄
総務部　部長　白水哲夫
部員　田中輝雄、鈴木照彦、住吉義則
環境部　部長　山下義弘
部員　山上成邵、太田弘、後藤秀夫
福祉部　部長　廣信子、
部員　山丸イセ子、竹田準

【ホタルシーズン】

５月２３日にホタルの里の環境整備をしました。初夏の風物詩が今年も楽しめます。本番は６月上旬、幻想的なホタルの乱舞が見れると良いです。週末は混雑しますので平日見物して頂けると助かります。またフラッシュは厳禁です。優しく幻想的なホタルの光は暗い所でこそ美しく光りますので宜しくお願いします。

左は５月３０日撮影のホタルの里です。

（５月３０日午後８時撮影）

【牛頸区・若草区・平野小合同運動会が開催】

５月２７日に若草区が分離して初めての合同運動会が開催され、雲ひとつない青空のもとで生徒と区民が精いっぱいの演技、競技をしました。ご協力ありがとうございました。

【六月の主な行事予定】

６日　子育てサロン
１０日　南コミ区対抗ソフトボール大会
１４日　食生活改善及び調理実習
２４日　歴史探訪
２６日　足元気教室
２８日　第２回福祉推進委員会

スエちゃんの　牛頸ばなし

第六十四回　牛頸村の水車・その二

④月の浦の水車・・・平野川（昔の下牛頸川）の月の浦橋の所の石井手のすぐ下流にあったそうです。今ではその記憶のある方が居られないのですが、三月号の「次郎ちゃん店」の先代・森山次郎右衛門さんが経営していたと聞いています。

⑤郷ノ木の水車・・・平野神社の前を南ヶ丘の方へ行くと平野橋（以前は通称ゴウノキ橋）があり、そのすぐ下流の郷ノ木井手の近くにありました。田中さんという家が水車を回していました。戦後何年かまであったので、私もよく覚えています。ただ水車小屋を覗いたことはありません。

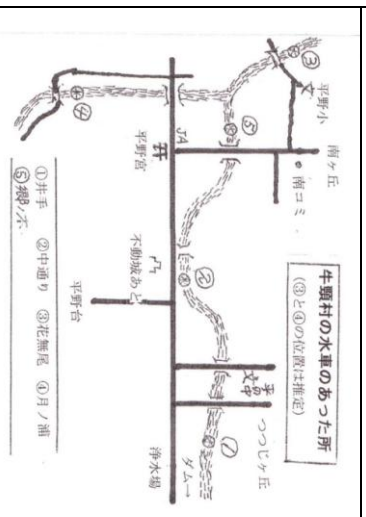
今回取材でご協力頂いた方々に厚くお礼申しあげます。

※「井手」というのは、川から田に水を引くための川をせき止める井ぜきの事です。昔は一七ヶ所の井手があったが、現在は数ヶ所消失しています。

※水車の仕組み・・・水車の芯棒に直結した木製の歯車の力が水平の歯車に伝わり、その歯車が花崗岩で出来た大きな石臼に嵌め込んだ沢山の丈夫な木のでっぱりを回します。その上の臼の穴から入った穀物が動かない下の臼との隙間ですり潰されて粉になって出てくる仕掛けです。精米は数本立っている柱が上下し石臼の中の玄米をゴットンゴットン搗く仕組みです。

※八女郡広川町逆セ谷（さかせたに）の「ゴットン水車」は珍しく稼働している大水車です。そこで搗きたての蕎麦が食べられます。

竹田　準



中通り高田隆敏さん庭中通り水車

上臼　直径６７ｃｍ高さ２４ｃｍ